

令和4年度 中央区立中央幼稚園 外部評価報告書

外部評価委員：豊田一成、高安正美、鈴木英子、鈴木一弥、片山英治、稲生憲一
神山安弘、細谷美明 ※敬称略

報告書作成者：細谷 美明

評価時期 令和5年3月

1 重点目標の評価

重点目標1(主体的に学び行動する基礎の育成)について

保護者・教員評価ともおおむね高い評価結果であり、3年も続くコロナ禍でありながら教員の適切な対応が成果を上げたものと判断できる。友達へのかかわりについて保護者の評価の中に「よくわからない」とする回答が4%あり園は保護者への発信不足ととらえているが、園から保護者へのよりの確な発信方法を他地区での成功事例等の情報を収集しながら是正していけばよいのではないか。

重点目標2(豊かな人間性の基礎の育成)について

保護者・教員評価ともおおむね高い評価結果の中、「ものを大切にしたりきまりを守る」ことに関する教員評価がやや厳しい見方をしている。幼児期における規範意識の育成の適切な指導法に関する情報収集を行うなど専門家の指導も仰ぎながら園内研修の充実を図ることが大切ではないか。

重点目標3(健康な体力・安全な生活の素地の育成)について

重点目標2と同様、園児の規範意識や基本的な生活習慣の育成に指導者としての課題をあげているが、少子化やコロナ禍によるコミュニケーション機会の喪失により保護者も課題意識をもっているのではないか。そうした課題に対し新しい研究も行われ成果を出している園もあると聞く。前項でも触れたが、教員だけでなく保護者も参加する研修会を企画することも視野に入れてみたらどうか。

2 今後の改善に向けた意見

異年齢交流は、コロナ禍による様々な制約がいまだにあるが、他校種連携も視野に入れ今後もぜひ取り組んでもらいたい。教員による総括においても「保幼小連携」が大きな課題となっていたが、これは全国的な課題でもある。特に保育園との連携は保育時間の違いもあることから、年度が始まる前に小学校にも加わってもらい年密に打ち合わせを行う必要がある。まずは教員交流を手がかりに計画作り⇒実践⇒省察⇒計画の修正といったPDCAサイクルを確立することが大切だと考える。

3 その他の意見

特になし。